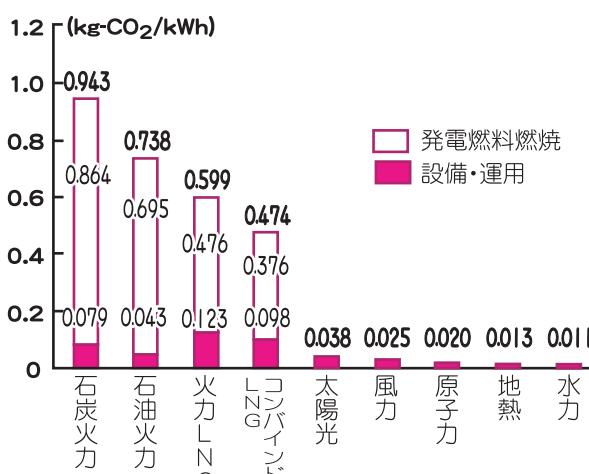


当社は、「二〇〇八／二〇一二年度における使用端(※)  
C<sub>02</sub>排出原単位を一九九〇  
年度実績から平均二〇%程度  
低減する」ことを環境管理目  
標に掲げ、C<sub>02</sub>などの温室  
効果ガスの排出削減に向けた  
さまざまな取り組みを積極的  
に展開しています。

電気の供給面の取り組みと  
しては、安全・信頼性の確保  
を前提とした原子力発電の推  
進に努めています。原子力発  
電は、発電時にC<sub>02</sub>を排出  
せず、燃料についてリサイク  
ルが可能なうえ安定供給性に  
ては、発電時にC<sub>02</sub>を排出  
せず、燃料についてリサイク  
ルが可能なうえ安定供給性に



(注)発電燃料の燃焼に加え、原料の採掘から諸設備の建設・燃料輸送・精製・運用・保守等のために消費されるすべてのエネルギーを対象としてCO<sub>2</sub>排出量を算出。

[出典:電力中央研究所報告書「日本の発電技術のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量評価(2010.7)」]

日本の電源別CO<sub>2</sub>排出原単位

## 電気から見た 地球環境保全

中国電力株式会社  
広報・環境部門マネージャー(地域総括)  
松岡 良典

### 5 地球温暖化防止に向けた取り組み

## CO<sub>2</sub>排出原単位20%低減に向けて

### 原子力発電推進も視野に入れる

は三千キロワットで、年間を通じ、一般家庭九百世帯分の使用量に相当する電力を発電する予定です。さらに、これらを補完するため、CO<sub>2</sub>排出クレジットを獲得すると同時に地球規模での温暖化防止に貢献しています。このような取り組みにより、CO<sub>2</sub>排出クレジットを反映した昨年度の当社のCO<sub>2</sub>排

クトなどへの参加を通じて、CO<sub>2</sub>排出クレジットを獲得

した昨年度の当社のCO<sub>2</sub>排

クトなどへの参加を通じて、CO<sub>2</sub>排出クレジットを獲得

した昨年度の当社のCO<sub>2</sub>排